

■教育・文化

東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致について

**問** 野球・ソフトボール競技の事前合宿誘致について、本市はどのように取り組んでいるのか、海外への働きかけとその反応も含め、伺う。

鈴木 正実

**答** 本年6月に実施したソフトボール女子U-23日本代表チームの強化合宿受け入れをきっかけとして、ソフトボール女子日本代表トップチームの事前合宿誘致に取り組んでいるほか、中学生海外派遣事業で本市とつながりがあるオーストラリアのオリンピック委員会に対して働きかけを行っている。

具体的には、オーストラリアソフトボール協会の関係者が来日した際に当市に招き、県営あづま球場や十六沼公園スポーツ広場などを視察いただいております。本市の競技施設や練習環境に大変興味を持っていただくと考えています。



廃校の積極的な利活用について

**問** 企業の誘致やスポーツの合宿、芸術・文化活動への貸出など、廃校の積極的な利活用を行うべきと考えますが、見解を伺う。

小松 良行

**答** 廃校施設の利活用については、「公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づき、学校施設としての特性を生かし、芸術・文化、生涯学習等の教育施設、その他行政需要での活用のほか、民間事業者による利活用など、地元や関係部局と調整を図りながら、幅広い利活用について検討していく。



今年3月閉校の旧大波小学校

今後の市立小学校・中学校の適正規模・適正配置について

**問** 「今後の市立小学校・中学校の在り方について」の答申を受けての「適正規模・適正配置計画」の作成手順について、進捗状況を含め伺う。

沢井 和宏

**答** 市立小・中学校の統廃合を含めた適正規模・適正配置の制度設計については、全市的な視野に立ち、教育委員会において平成30年3月の策定を目的に進めている。制度設計後は、保護者及び地域住民との十分な協議を通し合意形成を図りつつ、よりよい教育環境の整備に取り組んでいく。

議会を傍聴してみませんか

市議会の本会議と委員会は、原則として公開でおこなっております。議会の傍聴は、



■本会議を傍聴するには

会議当日に市役所7階、議事事務局前の傍聴受付において、傍聴券の交付を受けた後、議場へご案内します。

■委員会を傍聴するには  
本会議における一般傍聴席の定員は64名で先着順となります。

■委員会の傍聴するには  
会議当日に市役所7階、議事事務局において傍聴券の交付を受けた後、委員会室へご案内します。

■傍聴の際にご注意いただくこと  
ご入場時に携帯電話の電源を必ずお切りください。

また、お守りいただくことがございますので、受付時にお渡しする「傍聴される皆さまへ」を一読ください。

本会議の傍聴に  
手話通訳者を手配します

手配をご希望の方は、次の必要事項を記載のうえ、ファクス等で福島市議会事務局へご送付ください。

◇申し込みの際の記載事項

- (1)氏名 (2)住所 (3)ファクス番号 またはメールアドレス (4)本会議傍聴希望日及び時間帯 (5)手話通訳を必要とする人数 (6)待ち合わせ時間 (7)備考(〇〇議員の一般質問)など希望事項をご記入ください)

※なお、福島市議会ホームページから申込書をダウンロードできます。

詳しくは、福島市議会ホームページをご覧ください。

◇福島市議会事務局ファクス番号  
024(534)2520

◇手配の可否のご連絡等

手話通訳者の手配の可否について、ファクスまたはメールにてご連絡します。

手話通訳者の手配が可能となつた場合、当日待ち合わせ時間までに、市役所7階の議場前へお越しください。



本会議における手話通訳